

■教員情報

氏名/name		井上 信次 / INOUE Shinji
職 位		教授
所 属		健康科学部地域福祉学科、健康科学研究科地域福祉学専攻
学 位		博士（医療福祉学）、修士（社会学）
免許・資格		専門社会調査士
実務経歴		なし
専 門		社会学、社会調査法
授業	大学	社会学、倫理学、社会調査論Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・演習・実習、医療と福祉の社会学、入門ゼミナール、専門ゼミナール、地域福祉研究
	大学院	福祉共生社会特論、社会調査特論、地域福祉学研究方法論、量的調査特論、地域福祉学特別研究Ⅰ・Ⅱ
研究テーマ・研究業績		<p>【研究テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療福祉分野を対象にした質問紙調査 ・知的障害者及び発達障害者の生涯学習にむけたインクルーシブ教育 ・親のメンタルヘルス問題と児童虐待との関係 ・高齢者のスピリチュアリティとケアマネジメント ・Ethical, Legal and Social Issuesの社会学的研究 <p>【研究業績】</p> <p>主要著書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>井上信次</u>：マーゴリンのソーシャルワーク批評に関する考察. 熊谷忠和,長崎和則,竹中麻由美（編）, 多面的視点からのソーシャルワークを考える：研究と実践をつなぐ新たな整理. 晃洋書房, 29-37, 2016年. ・<u>井上信次</u>：健康生成論への視点の転換－行政の『学校裏サイト』調査にみる『子ども』の脆弱性. 深谷昌志, 深谷和子, 高橋正人（編）,ユビキタス社会の中での子どもの成長. 58-66, ハーベスト社, 2010年. <p>主要論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>井上 信次</u>, 北川 裕美子, 吉田 浩子:COVID-19まん延下における首尾一貫感覚(SOC)と責任感との関連－一般市民を対象としたインターネット調査結果から－.厚生学 69(6), 30-35, 2022年. ・<u>井上信次</u>, 岡本宣雄, 滝口真:介護支援専門員のもつスピリチュアリティとケアプランとの関連に関する研究.日本看護福祉学会誌, 27(2), 101-108, 2022年. ・<u>井上 信次</u>, 末光 茂, 大月 政和, 小田桐 早苗:一般市民を対象にした知的・発達障害がある人の生涯学習に関する意識調査－共生社会における障害者の生涯学習－.42(1), 37-46 ,2021年. ・<u>井上信次</u>, 松宮透高：保育所における虐待リスクの重複による対応上の困難感および関連機関との連携の現状.厚生学 66(6), 9-15, 2019年. ・<u>井上信次</u>：選択肢間の距離に関する一考察：尺度の等間隔性と非等間隔性. 川崎医療福祉学会誌, 27(1), 129-137, 2017年. ・<u>井上信次</u>, 熊谷忠和, 下田茜：生きていることの有意味感 ハンセン病当事者のライフストーリー分析から. 川崎医療福祉学会誌, 25(2), 301-306, 2016年. ・<u>井上信次</u>：項目反応理論に基づく順序尺度の等間隔性 質問紙調査の回答選択肢(3～5件法)の等間隔性と回答のしやすさ. 川崎医療福祉学会誌, 25(1), 23-35, 2015年.

研究キーワード	社会学、社会調査法、メンタルヘルス、インクルーシブ教育
地域活動	特記事項なし
URL	https://researchmap.jp/read0071683